

磐城時報

編輯兼發行人 岡田弘成
印刷所 加納活版所
福島縣石城郡平町新屋町
發行所 磐城時報社
一部金貳圓一月金拾圓
廣告料一行十文字金五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

日本刀や血書連判状

戦慄! 湯本暴力團

無産黨員くずれが首領株 平署 疾風の如くに檢舉

平署では舊冬湯本町を中心として同地方の料理屋、飲食店、劇場等に暴力行為を以て金錢強要や婦女誘拐を常習として其民を泣かしてゐた暴力團あるを探知、数日前から活動を續けてゐたが、昨十八日夜首領株と目される安達郡若根村生れ内郷村宮大字宮澤元勢農協警務支部執行委員蒲生正利(二九)湯本町三函興行師永尾清(二八)佐賀縣杵島郡福宮村生れ湯本町上町無職九州の時と久原時次郎(三五)湯本町三函稻葉實(二五)の四名を檢舉、家宅捜査の結果及渡二尺餘の日本刀、短刀、匕首等の兇器數口と「血書」と命名した一味の連判状等多數證據品を押収目下嚴重取調べてゐるが、今後なほ其犯關係が續々檢舉される見込みで一味の暴状は正に戦慄に値ひするGメン物語を地で行くやうの裏面を見せてゐる。

迫脅で及白

徒黨を組んで凄文句 魔窟街を乗取る

酌婦の前借棒引・儲けは折半 證書一札を捲上ぐ

別項「前記暴力團」は「田徳三郎方酌婦垣妻つね(二三)井戸家一家」と自稱、同輩の家瀬谷さき方酌婦佐藤さき共産黨の組織を模倣し(二〇)兩名の美貌に目をつけ、蒲生、永尾、久原、稻永尾等が數人の部下ととも日にりて打ち切り、いづれも一切の運命を命ずる投票日に待つことに政友派非公認候補として終始苦戦闘力を弱めず「正投票是愛星派の旺盛な戦闘力 あすも舌戦展開す 文字通り最後の五分間まで」

の余罪を働らいてゐたもので目下平署齋藤司法主任係より嚴重取調べてゐるが、十數名の部下はいづれも東京の淺草新宿等の盛り場を根城にしてゐたやうに選抜して連れて來た程の大掛りなもので、東京方面の暴力團にして遂に「右條件承知仕り、爾の連絡あるのではないかと警視今一切不服申問救候」の證書に實印を押捺せしめ以來兩家を委宅同様にして同様手段で十數件

恐ろし七ヶ條の盟約

悪牙になき寝入りの被害者

この恐るべき暴力團の連判状につたわけて、平署でもその組織は「血書」と稱する七ヶ條に亘る巧妙手段の悪辣なものには舌を一味の規約が定められて暴力捲いて驚嘆するやうにもこれら行爲、婦女誘拐、恐喝の各部門暴力團員の徹底的掃蕩を圖るに對する手段が明示してあり、とになつた。今後彼等一味の標第五條には「料理屋、飲食店、然たる全貌が白目下に暴露され劇場等の營業は吾々に依つて取るが、蒲生正利は昨夏の暴力團締ること」と極めて虫の真い規程にも同署に檢舉され起訴猶豫則があり、實踐第一歩として前となつてゐた札付きのやくざで記豐の家、小林亭が毒牙にかゝある。

實戦の戈を納めて

たゞ興奮の一夜 あすぞ審判の日

國民審判の日——總選舉はいよいよ決勝へのゴールに雪崩れ込む明日に迫つていよいよ第三區の政戦は最後の突撃戦に移り勝敗の興奮に各派とも異常な緊張感にとらはれてゐる。二句に亘る逐鹿戦の干戈を今十九日夜限りで打ち切り、いづれも一切の運命を命ずる投票日に待つことに政友派非公認候補として終始苦戦闘力を弱めず「正投票是愛星派の旺盛な戦闘力 あすも舌戦展開す 文字通り最後の五分間まで」

星派の旺盛な戦闘力

あすも舌戦展開す

文字通り最後の五分間まで

産業振興實 務青年協議

來月三日小名濱で 縣社會課では來月三日小名濱町實業學校に産業振興實務青年協議會を開催することになつた。

これは青年學校の實績向上と青年教育の實際に即した普遍性と特殊性を與へるため各町村より選抜した各種産業の職場にある青年が眞摯な体験を發表させて青年學校生徒相互間の向上を期することにも男女青年の産業振興への精進を企圖したもので

鳴物動員で投票強調 選舉場入口に神棚

平町選舉準備全く成る

平町では明日の投票日には午前七時の開場を期してサイレン警鐘、花火を打揚げるやうにも全町各戸に國旗を掲揚して赤心一票の行使を強調することになつたが、なほ選舉場たる町會議事堂の入口には今迄町長室に安置されてあつた肅正神棚を奉遷して注連繩を廻らし選舉民の入り場を當つて無言の肅正示威をしようといふ水も洩さぬ周倒な用意が整へられた。なほ青沼町長は今日全町會社、工場に對して投票日は公休乃至は適宜の休憩時間を與へて従業員に安心して投票させるやうに注意させるところであつた。

職紹補助金交付

平湯本に千三百圓 郡下職業紹介所に對し各種補助金を十九日內務省から左の如く交付される旨通牒があつた。

豊間功勞者表彰

豊間村では去る十一日紀元節の佳辰を卜し役場樓上に於て同村自治功勞者の表彰式を行つたが受賞者左の通り

曲馬團を招き 基金を募集

四倉町男 主權にて來る三月一日より三日迄三日間同町海岸埋立地に於て柿岡大曲馬團を開演することと成つたが、収益金は同團の基本金とする管。

平町不在投票

平町不在投票は去る十七日トツを切つたが、今十九日の最終日には正午までに三名の投票あり、合計八名に達してゐる。

四倉の不在投票

昨日までに十八名

四倉投票立會人

明日の四倉町選舉場に於ける候補者の投票立會人は左の如内にある犬突不動尊の祭典は來る二十九日執行するが當日は皆

川大神樂の余興がある。

